

公契約条例を制定し 賃金保障を

水上洋志

(日本共産党)

市の委託事業における物価高騰や、最低賃金引上げ等の委託料への反映について質問する。(ア)業務委託について、一般的に単年度契約で1年間の見積りを取り、予算要求を行っているため、委託料に賃上げ等の反映は行われているとされている。しかし、児童保育所の業務委託では単年度ごとに見積りを取り予算要求を行うことはしていない。公民館など他の委託事業でも同様の部署がある。主管課任せにせず総務部が実態を調べ、委託料への適切な反映を行うよう促すべきではないか。(イ)公契約条例を制定し、労働環境の整備、最低賃金を上回る賃金を保障することは、人手不足の解消など地域経済の活性化につながる。制定を求める。(ウ)公契約条例が最低賃金法への抵触、また労使間の労働条件の介入に当たるのか見解を求める。



労働環境の整備、最低賃金を上回る賃金を保障すること

部長 (ア)各主管課で協議を行っていると考えている。

(イ)周辺市の状況を含め研究課題整理が必要。(ウ)最低賃金法への抵触や労働条件の介入には当たらない。

■その他、本町高齢者在宅支援センターの配食サービスを新たな民間事業者に移行することについて、「見守り」の維持・強化を求めました。

物価高騰対策の 充実を求める

たゆ久貴

(日本共産党)

日本共産党小金井市議団は、昨年の夏から秋にかけて市民アンケートに取り組んだ。それには千通を超える返信が寄せられた。長引く物価高騰により暮らしがますます大変になっているという声が多く寄せられ、その声を基に、物価高騰から市民の暮らしを守る4つの緊急提案を行った。多くの方から共感と期待が寄せられた。



ある。小金井市は継続した支援策を行う必要がある。

(ア)全世帯へのお米券の配付を。(イ)電気・ガス・ガソリン代への補助を高齢者、ひとり親、障がい者世帯、自営業者に対して行うべき。(ウ)低所得者への家賃の補助を。(エ)国民健康保険税の年1万円の減税を。

部長 (ア)社会情勢や国や都、近隣自治体等の取組などを注視して参りたい。(イ)国や都、近隣自治体の状況も踏まえつつ、研究課題として捉えて参りたい。(ウ)住宅確保給付金を中心とした国の制度の周知と適切な運用に取り組む。(エ)財政状況を鑑みると難しい。

実質賃金はマイナスが続く、コメなど食料品の価格が高騰する中、賃上げが物価上昇に追い付いていない。依然として暮らしや営業の厳しさが増している状況に

「ののみち」完全開通が 市の責任で遅れている

渡辺大三

(子ども・情報)

JR中央線高架下歩道状空地(ののみち)は、東小金井駅nonowa北口から緑中央通りまで結ぶ予定で整備が進んでいた。未整備であった庁舎建設予定地北東側も、JR東日本初の高架下クラフトビル醸造所の建築に合わせて歩道状空地が整備され、1スパンだけが残ることになった。この1スパンは庁舎整備に当たって、市がJRから借り受け通路にすると説明されている。既に市議会



受けを急がないのか。早急に借り受け、歩道状空地を整備し、市民に不便をかけないようにすべきだ。

部長 市が借りるこの1スパンだけが未整備で分断状態となっている。ののみち利用者には不便をかけ、見方によっては危険とも言える。JRと先行整備する方向で調整を進めたい。



市の責任で開通しない「ののみち」

子どもへの性暴力／武蔵 野公園の送電線の移設

安田けいこ

(生活者ネット)

①子ども性暴力防止法が来年度施行される。(ア)何がわるのか。(イ)市内での被害は。(ウ)防止策は。(エ)SNSや盗撮被害の対策は。(オ)男子の被害について認識は。(カ)いじめ防止アンケートに性被害の質問を入れないか。(キ)学校医による包括的性教育を行っているかどうか。



男は被害に遭わない等の偏見があり、相談につながりにくい。(カ)早期発見のために有効。(キ)今後研究したい。

②小金井3・4・11号線は橋梁の場合、送電線との間隔の問題で鉄塔移設が必要と指摘される。自然環境への影響が甚大だが見解は。市長 都に内容を伺いたい。



都市計画道路小金井3・4・11号線予定地上空の送電線

3・4・11号線／市営グ ラウンド／児童の見守り

河野麻美

(自由民主党)

①(ア)2路線の必要性和合理性を判断するために行つた市の独自検証はそのフロアも踏まえ客観性、透明性、公平性は確保されているか。検証結果は有効なものなのか見解は。(イ)3・4・11号線の必要性は全27区間中何区間の用地取得率は98%を超え工事説明会も開催した。過去の経緯を踏まえ、整備を認める判断を求める。



部長 (イ)1位と評価。整備の必要性が高い。(ウ)路線整備により消防隊の侵入経路が確保され現場到達時間が17分から7分に短縮する。はけは現状宅地化されており、橋梁下は緑化が可能。

②市営グラウンドは樹木の剪定を市民が行い、砂利石が広範囲で露出し、プレ1に支障がある状態のため、整備状況の改善を求める。

部長 委託の仕様書見直し等、より良いグラウンド維持の方策を検討する。

③児童が安心安全の環境で登下校出来るようICT技術を活用した見守りシステムの導入やGPS購入補助等を検討しないか。部長 研究課題である。

働き方改革に留守番電話 を／公開文書の形式改善

水谷たかこ

(こがおも)

①本市の教員の働き方改革キャンペーンの推移を見ると、副校長補佐等の人的支援やICT活用等が奏効したと言えるが、更に一歩進んだ対応が必要ではないか。(ア)部活動は勤務時間に含まれているのか。(イ)隣接自治体の学校では導入済みの留守番電話を、本市でも検討しないか。



リットを説明し、理解を得る必要がある。連絡アプリやHPでの情報公開等、電話以外の連絡手段の環境は整っている。

②市が公表している文書は、テキスト検索できないものが多い。市民が活用しやすい形式で公開しないか。副市長 情報を受け取る市民等が二次利用しやすい形式であることが重要である。まずは構造化された文書等の機械判読性の向上と実務的な改善を着実に進め、非構造化データも対応可能な部分については可能な限り速やかに対応したい。

部長 (ア)平日8時15分以前と16時45分以降、土日祝日は全て勤務時間外となる。(イ)放課後の電話対応を無くすことは教員の多忙を解消し、教育の質を向上する上で、非常に大きなメリットがある。保護者に目的とメ

市民参加、子どもの権利、 男女平等は基本条例

片山かおる

(子ども・情報)

同参画への姿勢と審議会の位置付けについて。部長 (ア)国立市は先進的な取組をしており各市に学びたい。(イ)どのような体制が良いか考える必要がある。(ウ)部長会の動きを注視。(エ)特定の考えはない。(オ)3つの基本理念がある。7月5日にシンポジウム。(カ)市民参加の審議会とともに男女平等社会の実現に尽力する。



市民参加、子どもの権利、男女平等等は基本条例

市長 (カ)男女平等基本条例は重要な条例。女性支援法の基本理念の人権尊重と男女平等は市として最重要。■その他、市民参加条例、子どもの権利条例の研修、全庁的な理解、市民への啓発、意見提案シートの活用等について質問しました。

修学旅行費の無償化、 下水道料金引下げを求める

森戸よう子

(日本共産党)

①物価高騰の中、経済的支援が求められている。(ア)修学旅行の費用は、6万から6万8千円がかかっている。補助金は長年3千円のままである。特別区では無償化の動きがあり、小金井市としても無償化しないか。(イ)東京都が水道料金の基本料金を無料にすることを明らかにしているが、小金井市として下水道料金基本料金を4ヶ月無料にしないか。



由に移動できる地域公共交通を進めるべきだと考えるが、市の見解は。(イ)ルートが変更になったことで様々な声が寄せられている。存続と合わせ、東小金井駅南口にルートの改善を求める。(ウ)運転手不足を解消するため、2種免許取得に対し小金井市として補助をしないか。

部長 (ア)利用者の視点に立った検討が重要である。(イ)より多くの市民が利用できるように努める。(ウ)市長会を通じて、国や東京都に処遇改善を要望している。■その他、都市計画道路の検証報告書の検証は問題があると市の姿勢をただしました。

②コバスの東町・中町循環について、(ア)誰も自

